

会議名	令和7年度 第3回 愛荘町の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議結果(概要)
開催日時	令和8年2月4日(水) 19時30分～20時5分
開催場所	本庁舎 3階 第4会議室
出席者	被保険者代表 飯島滋夫、西澤一樹 保険医・薬剤師代表 別役末治、矢部隆宏、武久典子 公益代表 伊關美佐保、宇野久七郎
欠席者	北川義博
事務局	総務政策監 生駒秀嘉 福祉政策監・健康推進課長 木村美紀 住民課課長 楠真二、係長 隅山誠、主査 田中隆道 税務課課長 藤澤雅史、税務課課長補佐 山田耕作、主事 清水力
傍聴者	0人
議題	審議事項 (1)愛荘町国民健康保険税率の見直しについて (2)愛荘町国民健康保険税率の見直しについて(答申)(案)
審議内容	別紙のとおり
問い合わせ先	住民課 担当 隅山 連絡先 0749-42-7692

開会)

1) 会長あいさつ

2) 政策監あいさつ

3) 議事録署名委員の選出について

議長（会長）の指名により、武久委員、矢部委員に決定。

4) 愛荘町国民健康保険税率の見直しについて

事務局説明の後、質疑・応答

- ・（委員）ただ今事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見をいただきたいと思えます。いかがでしょうか。
- ・（委員）納付金が仮算定から本算定で減額されるのは初めてです。事務局案は基金を活用して国保税の上昇率を緩和する方針ですので、私は事務局案でよろしいのではないかと思います。
- ・（委員）基金は令和7年度に3,000万円取り崩して、残額が4,500万円程になり、令和8年度以降は国保税上昇の緩和に活用できなくなると、急激に上昇するのではないかと危惧しているのですが、どのように予測されていますか。
- ・（事務局）愛荘町は令和9年度に国保税統一をします。滋賀県では今後の推移について、社会保険の拡大による国保被保険者数の減少率や、所得関係などの要因により、明確な試算が困難であるとの見方がされていますが、おおよそ年3%程度の上昇率が見込まれています。国保税（税）の急激な上昇を緩和することが統一化の目的であるため、基金や精算制度の活用によって、急激に上昇することがないように計画されています。
- ・（委員）統一年度を前倒しすることにより、国から補助金が交付されることもあり、滋賀県では令和11年に全市町での統一化を目指しています。
- ・（委員）他に何かありますか。
なければ、国民健康保険税率の見直しについて、承認をいただける方は挙手をお願いします。
- ・（委員）（全員挙手）
- ・（委員）全員賛成ですので、事務局案で進めさせていただきます。
つづきまして、(2)「愛荘町国民健康保険税率の見直しについて（答申）（案）」を事務局より説明をお願いします。

5) 愛荘町国民健康保険税率の見直しについて（答申）（案）

事務局説明の後、質疑・応答

- ・（委員）ただ今事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見をいただき

たいと思います。いかがでしょうか。

- ・(委員) ご質問、ご意見はありませんか。
それでは、愛荘町国民健康保険税率の見直しについて(答申)(案)について、承認をいただける方は挙手をお願いします。
- ・(委員) (全員挙手)
- ・(委員) 全員賛成ですので、事務局案で進めさせていただきます。
字句の訂正については、一任していただきたいと思います。

6) 次回の開催日について

■次回開催日

令和8年3月2日(月)もしくは3日(火)

(閉会)